

基 本 本 事 項	事務事業名	献血推進事業			所管部署名	健康長寿部 健康増進課 健康づくり支援係			
	事業期間	昭和54年度 ~ 未設定	事業年齢	42歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	互 英久	
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律		
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計画 の位置 付け	施策	第7節 地域医療体制の充実			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(1)医療情報の発信			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	市 まち・ ひと・ しごと 創生 総合 戦略 との 関連	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
		個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	衛生費	保健衛生費
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	16歳から69歳までの健康な人			手 段 (どの よう な 事 業 を 行 う の か)	目 細目	保健衛生総務費	献血推進事業
		対象年齢	16	69	16歳以上69歳以下			執行方法	直営
意図 (対象に どのよ うな状 態にな ってほ しいの か)		献血に対する理解が深まり、献血者の確保が図られ血液及び血液製剤を安定的に供給できるようになる。			献血者を確保するための事業に要する経費を支出する。				
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30610101 献血推進業務				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 403101 献血推進事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	51	48	52	49	0	51	51	
	② 人件費	232	606	606	225	△ 381	225	225	
		正職員投入人員	0.03人	0.08人	0.08人	0.03人	△ 0.05人	0.03人	0.03人
		正職員人件費	232	606	606	225	△ 381	225	225
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	284	654	658	274	△ 380	276	276		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金	48	48	48	48	0	48	48	
	県補助率	-	-			-	-	-	
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	236	606	610	226	△ 380	228	228		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 献血可能な年齢人口	人	48,751	48,263	48,395	47,961	47,961
	16歳以上69歳以下		48,857	48,638	48,300		
②	献血目標人数	人	389	390	311	319	319
	県献血推進計画で定められた吉川市の受付目標人数		389	324	311		
活 動 指 標	① 献血実施予定回数	回	9	11	11	11	11
	献血を実施した回数		10	11	8		
②	採血者数	人	500	500	545	550	550
	200cc換算で献血した人数		428	540	417		
③	受付者数	人	389	324	311	319	319
	採血できなかった人数も含める		270	324	255		
成 果 指 標	① 達成率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	献血受付者数(実数)÷献血目標人数×100		69.4	100.0	82.0		
②							

評価年度 の 主な 取組	1 埼玉県赤十字血液センターと連携し、安定的な集団献血の確保を図った。
	2 献血実績 (1) 献血協力団体 5団体 (2) 献血実施回数 8回 (3) 献血受付者数 255人 (4) 献血者数 400cc 197人 200cc 23人

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律に基づき、献血についての啓発や献血が円滑に実施するための措置を講じる。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律に基づき、市民に対して積極的に献血の協力を呼びかけるという、市町村の役割があり妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	81.99% ★★★★★ 概ね達成された	③ 受付者数 (増加目標指標)	69.41% ★★★★ 達成度がやや低い	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	82.00% ★★★★★ 概ね達成された	① 達成率 (増加目標指標)	69.40% ★★★★ 達成度がやや低い	100.00% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	全国的に献血者の確保が厳しくなる状況下で、採血者と協力して献血者の確保を図っていくことで、より成果が得られる。上位施策との関連はない。				
	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
価効性	単当たりコスト変動率	令和3年度	単当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		54.27% 減少している 657.49 円	採血者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人 受益者負担の余地はない。	65.08% 減少している 662.47 円	182.88% 増加している 1,211.52 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	献血の円滑な供給体制の確立を図る目的で昭和46年6月15日に設置した吉川市献血推進協議会について、設置目的である献血に関する市民の理解や協力企業が確立され、献血供給体制が整備されたことから、事業を担当課で所管することが可能となったため、平成24年3月31日をもって同協議会を廃止した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 全国的に献血者の確保が厳しい。	機会(プラス要素) 献血の会場が増えることで、献血に関する啓発につながり、理解が得られる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	高齢化に伴う医療ニーズの増加や高度医療による血液製剤の使用の増加、少子化による献血者の減少が予想されるため、継続的に献血の協力を呼びかけていく	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互英久	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	骨髄移植ドナー支援事業			所管部署名	健康長寿部 健康増進課 健康づくり支援係		
	事業期間	平成26年度 ~ 未設定	事業年齢	7歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	互 英久
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市骨髄移植ドナー助成金交付規則		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第7節 地域医療体制の充実			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(1)医療情報の発信			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			款	項	衛生費	保健衛生費
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目	細目	保健衛生総務費	骨髄移植ドナー支援事業
	目的	対象(誰を、何を)	ドナー休暇のない健康な人			手段(どのような事業を行うのか)	ドナー休暇のないドナーに対して、提供に要した日数のうち、7日間を上限として、1日20,000円を助成する	
	対象年齢	18	54	18歳以上54歳以下				
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	ドナーの負担軽減							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 403102 骨髄移植ドナー支援事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度 決算(千円)	令和2年度 決算(千円)	令和3年度			令和4年度 当初(千円)	令和5年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	0	0	140	140	140	280	280
	② 人件費			76	75	75	75	75
	正職員投入人員			0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
	正職員人件費			76	75	75	75	75
	会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	0	0	216	215	215	355	355
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金			70	70	70	140	140
	県補助率			1/2	1/2		1/2	1/2
	⑧ 市債					0		
	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0		
	受益者負担率(⑩÷⑤)							
C	吉川市年間負担経費(A-B)	0	0	146	145	145	215	215
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 計画(見込)値	令和5年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 骨髄ドナー登録可能な年齢人口	人	35,937	36,080	35,696	35,696	35,696
	18歳以上54歳以下の人口		35,770	35,696	35,513		
活 動 指 標	① 骨髄バンクドナー登録者数	人	310	320	320	320	320
	骨髄バンクドナー登録をしている市民の人数		317	316	313		
	② 骨髄バンクドナー登録の啓発	回	4	4	4	4	4
	骨髄バンクドナー登録の啓発回数		4	4	4		
成 果 指 標	① 骨髄提供者数	人	2	2	1	2	2
	骨髄提供者のうち、骨髄移植ドナー支援事業を利用した人数		0	0	1		
	②						

評価年度の主な取組	骨髄バンクドナー登録の啓発 1 広報誌・ホームページ掲載 2 ポスター掲示 3 保健センターで冊子を配架 4 成人式で啓発用冊子を配布
-----------	---

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	骨髄ドナー登録を推進させるため、ドナー休暇がない骨髄提供者に対する助成を市が行う。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	<p>▲活動 ●成果</p>
		活動指標	97.81% ★★★★ 概ね達成された	① 骨髄バンクドナー登録者数 (増加目標指標)	102.26% ★★★★★ 達成された	98.75% ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 骨髄提供者数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	骨髄バンク登録者数を増やしていくことで成果向上の余地はある。上位施策との関連はない。				
	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		評価不可 687.35 円	骨髄バンクドナー登録者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人 受益者負担の余地はない。	減少している	評価不可		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	骨髄バンクのしくみを啓発するために、成人式において、冊子を配布した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 少子高齢化が進むことでドナー登録数が減少していくことが予想される。	機会(プラス要素) ドナー登録できる年齢は54歳以下であり、ドナー休暇の無いドナーへの助成は登録者への支援となる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	助成金の交付は、骨髄・末梢血幹細胞移植の推進及びドナー登録の推進を図るための一助となっている。ドナー登録が増え、骨髄移植が推進されれば、病気を克服する人が増加し幸福度が高められる。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互 英久	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

Table with 10 columns: 基, 本, 事, 項, 事務事業名, 所管部署名, 健康長寿部 健康増進課 健康づくり支援係, 事前評価日, 令和3年9月1日, 事前評価責任者, 互 英久, 事業期間, 平成14年度 ~ 未設定, 事業年齢, 19歳, 根拠法令等, 救急医療対策実施要領, 関連付け, 有, 無, 事業区分, 法定受託事務, 自治事務, まちづくり目標, 第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門), 事務事業の性質, 毎年度繰り返し, 単年度, 複数年度, 施策, 第7節 地域医療体制の充実, 直接事業費, 有, 無, 施策小項目, (2)救急医療体制の充実, 予算科目, 会計区分, 一般会計, 款, 項, 衛生費, 保健衛生費, 目, 細目, 予防費, 救急医療体制整備事業, 実施計画の位置付け, 有, 無, 執行方法, 全部委託, 吉川松伏医師会・吉川歯科医師会及び医療機関に委託, 市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連, 有, 無, 個別計画の位置付け, 有, 無, 目的, 対象(誰を,何を), 一般市民, 対象年齢, 00, 99, 全年齢, 意図(対象にどのような状態になってほしいのか), 市民が休日や夜間において急病時に診療を受けることができるようになる, 手段(どのような事業を行うのか), 休日在宅当番医診療事業、小児時間外(初期救急)診療、東部南地区第二次救急(一般・小児)事業について、医師会関係市町と日程調整を行う。休日当番医報償を実施医療機関に支払う, 類似事業, 有, 無, 30610201 休日当番医実施委託業務, 前年度事務事業, 有, 無, 403103 救急医療体制整備事業, CP戦略プランとの関連, 有, 無

Table with 10 columns: 区分, 区分, 令和1年度決算(千円), 令和2年度決算(千円), 令和3年度(予算(千円), 決算(千円), 増減額(千円)), 令和4年度当初(千円), 令和5年度計画(千円). Rows include A (事業費, 人件費, 間接経費), B (国庫支出金, 県支出金, 市債, その他), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分).

Table with 10 columns: 目, 区分, 指標名(上段), 単位, 令和1年度(目標(見込)値, 実績値), 令和2年度(目標(見込)値, 実績値), 令和3年度(目標(見込)値, 実績値), 令和4年度計画(見込)値, 令和5年度計画(見込)値. Rows include ① 全市民, ① 住基人口, ① 休日当番医診療実施回数, ① 休日当番医で診療を実施した回数, ② 小児時間外(初期救急)診療実施回数, ② 小児時間外(初期救急)で診療を実施した回数, ① 休日当番医救急受診者数, ① 休日当番医に救急で受診した人数, ② 小児時間外(初期救急)受診者数(吉川市民), ② 小児時間外(初期救急)に受診した人数.

Sustainable Development Goals logo and target icon for '3 質の高い医療と福祉'.

評価年度の主な取組	第一次救急医療体制(休日在宅当番医制、小児時間外(初期救急)診療)、第二次救急医療体制(一般・小児)の整備・運営により休日や夜間に急病やけがで診療が必要になったときに安心して診療が受けられる体制を整えている。
	救急医療体制整備事業実績 1 休日在宅当番医制事業 日曜・休日利用者 915人 年末・年始利用者 86人 2 年末年始等歯科当番医制事業 利用者 23人 3 小児時間外(初期救急)運営事業(1市1町) 241日(月～金曜日) うち吉川市内医療機関 183日 4 病院群輪番制病院運営事業(6市1町) 夜間356日、休日昼間 72日 5 小児救急医療支援事業 夜間365日、休日昼間 72日

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市民の安心・安全を確保するため、全市民を対象に休日や夜間救急の急病に対する診療を医師会等の協力により、確保することは妥当である。			
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	② 小児時間外(初期救急)診療実施回数 (減少目標指標)	100.42%, ★★★★★ 達成された	100.41%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	149.57%, ★★★★★ 達成された	② 小児時間外(初期救急)受診者数(吉川市民) (減少目標指標)	129.36%, ★★★★★ 達成された	165.96%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	休日や夜間の急病に対する診療体制が確保されることにより、誰もが適切な医療を受けられる環境を整備することにつながり上位施策への貢献度が高い。				
価効率性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
	単当たりコスト変動率	令和3年度	単当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		66.75% 減少している 87,566.94 円	小児時間外(初期救急)受診者数(吉川市民) 成果指標を単位として換算 単位: 円/人	109.51% 若干増加している 86,785.98 円	151.17% 増加している 131,190.29 円		
コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	救急医療制度は休日や夜間の急病やけがの診療を行う制度のため、市民の安心安全の見地から、なくてはならない制度であり、利用者の数によって制度の継続や意義を図ることは適切ではない。また、受診者は診療報酬点数に基づき、医療費を支払っているため、受益者負担の見直しの余地はない。					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	令和元年度に第2次救急医療(埼玉県東部南地区)の病院が1カ所減となり、病院群輪番制病院が15医療機関、小児救急医療輪番制病院が6医療機関(うち2医療機関休止中)となった。
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 東南部地域は小児救急医療輪番制病院が4医療機関で対応している。 機会(プラス要素) 初期救急、2次救急、高度医療など適切に受診することにより、入院や手術を必要とする重症救急患者及び小児の重症救急患者に対応する診療体制の確保につながる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	地域医療体制が整うことにより、市民の安心安全が確保され市民満足度が向上する。

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互英久	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			



基 本 本 事 項	事務事業名	健康・体づくりポイント制度事業			所管部署名	健康長寿部 健康増進課 健康づくり支援係			
	事業期間	平成27年度 ~ 未設定	事業年齢	6歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	互 英久	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	なし			
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		施策	第5節 生涯を通じた健康づくりの推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(3)生活習慣病予防の推進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
		実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	衛生費	保健衛生費
		個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	予防費	健康・体づくりポイント制度事業	
		目的	対象(誰を、何を)	18歳以上の市民		手 段 (どのような事業を行うのか)	健(検)診及び健康・スポーツ・介護予防事業の参加や主体的に体づくり・健康づくりを実施した市民にポイントを付与し、一定のポイントが貯まった方に景品を贈呈することで、市民が自主的に楽しみながら健康・体づくりに取り組んでいただく事業。		
		対象年齢	18	99	18歳以上				
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	市民が生涯にわたり心身ともに健康でいきいきと生活できる。市民一人ひとりが健康に対する意識を持ち、自主的に健康づくりや体づくりに取り組むことができる。							
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30530701 健康・体づくりポイント制度事業			
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 403104 健康・体づくりポイント制度事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	724	591	422	339	△ 252	291	422
	② 人件費	928	454	454	75	△ 379	75	75
	正職員投入人員	0.12人	0.06人	0.06人	0.01人	△ 0.05人	0.01人	0.01人
	正職員人件費	928	454	454	75	△ 379	75	75
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,652	1,045	876	414	△ 631	366	497	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,652	1,045	876	414	△ 631	366	497
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 18歳以上の市民	人	60,414	60,590	60,835	60,714	60,805
	18歳以上の市民人口		60,229	60,532	60,623		
活 動 指 標	① ポイントカード付チラシの配布枚数	人	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	公共施設等への配架、健診等で配布したチラシの枚数		3,320	3,800	5,000		
	②						
成 果 指 標	① 事業参加数	人	500	550	500	250	250
	この事業で5ポイント貯めて景品を交換した人数		529	219	204		
②							

評価年度の主な取組	1 実施期間 令和3年5月8日から令和4年3月31日
	2 周知方法 広報、ホームページ、保健カレンダー掲載、公共施設等にチラシ・ポイントカード配架 集団検診や各種イベントでPR
	3 実績 参加者数(5ポイント獲得者数) 204人

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市民一人ひとりが健康・体力づくりに取り組み、生活習慣病を予防することで、市民の健康保持や健康寿命の延伸につながっていくことから、妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					市民の健康づくりに関与するものであり、市が行う事業である。
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① ポイントカード付チラシの配布枚数 (増加目標指標)	66.40%, ★★★ 達成度がやや低い	76.00%, ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	40.80%, ★★ 達成度が低い	① 事業参加数 (増加目標指標)	105.80%, ★★★★★ 達成された	39.82%, ★★ 達成度が低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	第5次総合振興計画で「生涯を通じた健康づくりの推進」が掲げられており、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		30.08% 減少している 82.73 円	ポイントカード付チラシの配布枚数 活動指標を単位として換算 単位: 円/人 参加者数が増えることでコスト改善の余地はある。 受益者負担の余地はない。	14.48% 減少している 497.69 円	55.25% 減少している 274.99 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	参加者の増加を図るため、景品の種類を拡大した。 チラシとポイントカードが別々だったため、チラシにポイントカードを印刷し、切り離して使うように変更。チラシが配りやすくなった。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) コロナ禍で、健診の受診を控える人がいる。	機会(プラス要素) 事業が5年目になり、リピーターが定着している。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	健康づくりを主体的に取り組み、健康寿命を延ばすことにより、市民一人ひとりの生活の質の向上や幸福度を高められる。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互 英久	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			



Table with project details including 'ウォーキング推進事業', '健康長寿部 健康増進課 健康づくり支援係', and various evaluation criteria like '事業区分', '事業の性質', and '実施計画の位置付け'.

Table showing financial breakdown by '区分' (Category) and '年度' (Fiscal Year), including 'A ① 事業費', 'B ⑥ 国庫支出金', and 'C 吉川市年間負担経費(A-B)'.

Table for '目標設定実績' (Target Setting and Achievement) with columns for '区分', '指標名', '単位', and '実績値' (Actual Values) for years 1-5.

評価年度の主な取組	1 コバトン健康マイレージ		
	(1)概要:歩数計又はスマートフォンで歩数を計測し、歩数等に応じポイントが付与され、一定のポイントが貯まると自動的に年4回の抽選会に参加できる。		
	(2)参加者数(累計)		
	歩数計	スマートフォン	計
	680人	425人	1,105人
新型コロナウイルスの影響から、産直ウォーキング、ウォーキングリーダー養成講座は開催せず。			

事業	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	幅広い市民が参加できるように、ポイントの付与や直売所を巡るなどの楽しみをプラスしたウォーキング事業を行うとともに、広くウォーキングの習慣を根付かせるため、リーダーの養成や定期通信を行っており、妥当である。			
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市民の健康づくりに関与するものであり、市で事業を行うのは妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度		
		活動指標	評価不可	① 産直ウォーキング参加者数 (増加目標指標)	106.00%, ★★★★★ 達成された	評価不可		
	成果指標	122.78%, ★★★★★ 達成された	① コバトン健康マイレージ事業参加者数 (増加目標指標)	98.00%, ★★★★★ 概ね達成された	319.20%, ★★★★★ 達成された			
	成果向上の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	市民が自主的に健康づくりに取り組むことにより、健康寿命を延ばすことにつながり、市民一人ひとりの生活の質の向上や幸福度を高められる。				
	上位施策への貢献度		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率		
		34.04% 減少している 686.12 円	コバトン健康マイレージ事業参加者数 成果指標を単位として換算 単位:円/人 令和元年度から、吉川市国保加入者及び後期高齢者の歩数計(健康マイレージ事業)の助成を行う。 コスト改善の余地はない。	30.13% 減少している 12,500.07 円	16.12% 減少している 2,015.60 円			
	コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	令和元年度から、吉川市国保加入者及び後期高齢者は、歩数計の費用の助成を行った。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	健康づくりを主体的に取り組み、健康寿命を延ばすことにより、市民一人ひとりの生活の質の向上や幸福度を高められる。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互英久	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	保健センター管理運営事業			所管部署名	健康長寿部 健康増進課 健康づくり支援係		
	事業期間	昭和63年度 ~ 未設定	事業年齢	33歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	互 英久
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市保健センター条例、吉川市保健センター管理規則		
	まちづくり目標	第6章 まちづくりの推進のために(行政運営)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第6節 公有財産の適正管理			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(1)公有財産の適正管理			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	衛生費	保健衛生費
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	保健センター費	保健センター管理運営事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	保健センター建物および施設			手 段 (どのような 事業を行うのか)	建物の管理及び保守点検を行う。	
	対象年齢	-	-					
意図 (対象にどのような状態に なしてほしいのか)	保健センターの維持管理を行うことにより、市民が安全に満足して保健センターを利用することができる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 403106 保健センター管理運営事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	11,359	15,570	8,784	8,579	△ 6,991	33,086	8,529
	② 人件費	2,321	2,575	2,575	1,202	△ 1,373	1,202	1,202
	正職員投入人員	0.30人	0.34人	0.34人	0.16人	△ 0.18人	0.16人	0.16人
	正職員人件費	2,321	2,575	2,575	1,202	△ 1,373	1,202	1,202
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	13,680	18,145	11,359	9,782	△ 8,364	34,288	9,731	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金		6,903			△ 6,903		
	国補助率		1					
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	185				0	23,393		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	13,495	11,242	11,359	9,782	△ 1,461	10,895	9,731
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	全市民		人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
		総人口			73,014	73,217	73,043		
活 動 指 標	①	外部委託で点検した回数		回	25	25	25	25	25
		業者による貯水槽・EV・空調・自動ドア・消防設備の点検回数			25	25	25		
	②	職員が点検した回数		回	4	4	4	4	4
		職員による外壁点検回数			4	4	4		
成 果 指 標	①	修繕・改修を行った箇所		箇所	2	2	2	2	2
		修繕・改修を行った箇所			8	4	5		
	②								

評価年度 の 主 な 取 組	市民が安全に保健センターを利用できるよう機能を維持するための施設管理・修繕等を実施した。	
	1 施設維持管理業務委託	
	2 修繕	
	主な内容	金額
	空調機保守点検業務委託	734,800
	エレベーター保守点検業務委託	469,920
	保健センター電話設備保守点検業務委託	132,000
	自動ドア保守点検管理業務委託	227,700
	自家用電気工作物保安管理業務委託	217,800
	消防設備等保守点検業務委託	154,000
受水槽清掃業務委託	42,900	
清掃業務委託	2,178,000	
事業系ごみ収集処理業務委託	89,364	
主な内容	金額	
誘導灯修繕	121,000	
栄養指導室排水管漏水修繕	429,000	
ドアクローザー修繕	32,450	
空調機修繕	61,600	
エレベータースピーカー修繕	53,900	

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	建物の管理及び保守点検を行うことは、利用者の安全を確保するものであり、妥当である。 昭和63年の竣工から相当期間経過し、設備等に老朽化がみられるので、計画的に修繕、改修を行うことにより、利用者の安全を確保でき建物を維持することができるので妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 外部委託で点検した回数 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	250.00%, ★★★★★ 達成された	① 修繕・改修を行った箇所 (増加目標指標)	400.00%, ★★★★★ 達成された	200.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	適正な施設管理を行っている。 上位施策への貢献度はない。				
	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		43.13% 減少している 1,956,302.80 円	修繕・改修を行った箇所 成果指標を単位として換算 単位：円/箇所 1,709,951.88 円	114.85% 増加している 1,709,951.88 円	265.29% 増加している 4,536,315.50 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	計画的な修繕により、光熱水費の節約やコストを削減することができる。 保健センターの維持管理であるため、受益者負担の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	光熱水費の節約により経費の削減を図っている。空調設備については、事務室で温度設定を集中管理しており、適正な運転を実施している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
		築30年以上であり、建物の老朽化や劣化による修繕箇所が多くなる	定期的な保守点検やこまめな修繕により施設の維持が図られる。
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	劣化状況調査や劣化度評価を実施し、施設の維持管理を行っていく。		

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互英久	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業			所管部署名	健康長寿部 健康増進課 健康づくり支援係		
	事業期間	令和2年度 ~ 令和4年度	事業年齢	1歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	互 英久
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	予防接種法		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第5節 生涯を通じた健康づくりの推進			事務事業の性質	<input type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(4)感染症予防の推進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	衛生費	保健衛生費
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	予防費	新型コロナウイルスワクチン接種事業	
	目的	対象(誰を、何を)	市民 対象年齢 12 99 12歳以上の市民			手 段 (どのような事業を行うのか)	市は接種対象となる市民に接種券を郵送。接種を希望する人は市の予約システムを利用して予約し、市が設定した接種会場で新型コロナウイルスワクチンを接種する。	
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	新型コロナウイルスワクチンを接種することにより、発症および重症化を予防する。							
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	403302	予防接種事業		主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	40310701	新型コロナウイルスワクチン接種事業
前年度事務事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		

区分	区 分	令和1年度 決算(千円)	令和2年度 決算(千円)	令和3年度			令和4年度 当初(千円)	令和5年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	0	12,588	378,678	319,441	306,853	176,648	0
	② 人件費		6,932	64,768	117,061	110,129	104,038	
	正職員投入人員		0.85人	0.85人	8.17人	7.32人	8.17人	
	正職員人件費		6,438	6,438	61,389	54,951	61,389	
	会計年度任用職員人件費		494	58,330	55,672	55,178	42,649	
③ 間接経費(加算)				1,904	6,507	6,507	6,286	
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		0	19,520	445,350	443,009	423,489	286,972	0
B 特定財源	⑥ 国庫支出金		12,588	443,737	373,085	360,497	216,691	
	国補助率		1	1	1		1	
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他				2,026	2,026			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	0	6,932	1,613	67,898	60,966	70,281	0
D	補助・単独区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 12歳以上の市民	人			65,114	65,198	-
	② 12歳以上の住基人口(R4.4.1現在)				65,198		
活 動 指 標	① 集団接種会場の開催回数	回			180	200	-
	② おあしす、中央公民館での開催回数				223		
成 果 指 標	① 12歳以上の接種件数	件			130,228	11,896	-
	② 1回目・2回目接種件数の合計(接種台帳で確認3月末時点)				118,332		

評価年度の主な取組	接種方法及び接種会場 1 集団接種 R3.5.21～R3.11.29、R4.1月23日～R4.3.31 ・市民交流センターおあしす(193回) ・吉川中央公民館 (30回) 2 個別接種 R3.6月～R4.3月 市内医療機関 2か所 3 接種対象者 12歳以上 1・2回目接種 R3.5月21日～ (一般高齢者から開始) 3回目接種 R4.1月23日～  ※5～11歳の1・2回目接種は、R4.3月～市内8医療機関で接種開始
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	予防接種法に基づく対象者に、個別に接種券を送付し実施している。 接種向上により、感染症の発症予防および重症化を防ぐことができ、市民の健康に繋がるものである。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	予防接種法に基づき、予防接種の実施主体は市町村である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	123.89% ★★★★★ 達成された	① 集団接種会場の開催回数 (増加目標指標)	評価不可	評価不可	
	成果指標	90.87% ★★★★ 概ね達成された	① 12歳以上の接種件数 (増加目標指標)	評価不可	評価不可		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	新型コロナウイルスワクチン接種の接種率が向上することにより、感染症の発症予防および重症化を防ぐことにより成果向上が期待できる。 市民の健康につながるため、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率 	
		評価不可 3,743.78 円	12歳以上の接種件数 成果指標を単位として換算 単位：円/件	評価不可	評価不可		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	予防接種法に定められた臨時予防接種であり、受益者からの負担はない。10/10の補助事業である。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	国からの追加接種・年齢拡大についての通知を受け、その都度対応している。接種人数の前倒しのため、1日当たりの接種人数を増加させたり、円滑に行えるように、随時会場レイアウトを見なおした。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 4回目接種の予約が始まったが、予約状況がこれまでのように埋まらない。	機会(プラス要素) 感染の拡大を抑制できる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	感染症を予防することにより、健康が維持され、市民一人ひとりの生活の質の向上や幸福度を高められる。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互英久	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			



基 本 本 事 項	事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業			所管部署名	健康長寿部 健康増進課 健康づくり支援係		
	事業期間	令和3年度 ~ 未設定	事業年齢		事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	互 英久
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無		根拠法令等	新型インフルエンザ等対策特別措置法		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	
	施策	第5節 生涯を通じた健康づくりの推進			事務事業の性質	<input type="checkbox"/> 毎年度繰り返し	<input type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 複数年度
	施策小項目	(4)感染症予防の推進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		款	項	衛生費	保健衛生費
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		目	細目	予防費	新型コロナウイルス感染症対策事業
	目的	対象 (誰を、何を)	市民 対象年齢 00 99 市民			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	・新型コロナウイルス感染症の感染防止の周知、および市イベントの実施や市施設使用などにおける感染防止対策を講じる。 ・PCR検査センターの会場運営の支援を行う。 ・PCR検査費の補助を行う。 ・新型コロナウイルス感染者への保健所が行う業務を支援する。	
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	新型コロナウイルス感染症に罹患しない。また、感染の疑いや感染者が困窮しない。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		主な業務プロセス	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		
前年度事務事業	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		

区分	区 分	令和1年度 決算(千円)	令和2年度 決算(千円)	令和3年度			令和4年度 当初(千円)	令和5年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	0	0	22,377	9,265	9,265	154	0
	② 人件費				376	376	376	376
	正職員投入人員				0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
	正職員人件費				376	376	376	376
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)					0			
④ コスト対象外 (除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	0	0	22,377	9,641	9,641	530	376	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金			12,484	8,080	8,080	100	
	国補助率			1	1		1	
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	0	0	9,893	1,561	1,561	430	376
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 計画(見込)値	令和5年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
	吉川市民(住基人口)		73,014	73,217	73,043		
活 動 指 標	① PCR検査センター運営支援回数	回		96	100	100	100
	PCR検査センター(毎週火・金曜日)			96	79		
	② 在宅療養食料支援の配達箱数	箱			100	500	500
	在宅療養食料を配達した箱数				447		
成 果 指 標	① PCR検査センター検査人数	人		458	458	400	400
	PCR検査センターで検査を受けた市民の人数			458	401		
	② PCR検査センターでの受け入れ率	%		100	100	100	100
	検査実施者数/検査対象者数			100	100		

評価年度の主な取組	1 パルスオキシメーターの郵送 県からの情報提供により指定された在宅療養者に、パルスオキシメーターを送付した。 令和4年1月から開始 2192個（令和4年3月31日現在）
	2 在宅療養者支援食料配達 保健所の聞き取りおよび陽性者からの申し出により、概ね5日分の食料を置き配する。 令和3年8月から開始（令和4年3月31日現在） 447箱配達
	3 障がい者施設職員および要観察者（市内保育所等において要観察者とされた方）のPCR検査費補助事業 ・障がい者施設職員 12人分補助 ・保育園児 1人分補助
	4 新型コロナウイルス感染症診療等体制整備費補助金 市内の医療機関が新型コロナウイルス感染症に係る診療又は検査の体制を整備するために購入した備品の費用の一部について補助 市内8医療機関 4,596,431円補助
	5 PCR検査センター運営支援事業 検査回数 79回、 検査人数 401名（市民） 送迎29回

区分		評価結果	判断理由（特記事項）				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	感染症の拡大防止策に取り組むことは、市民の健康保持増進する上で重要な施策である。PCR検査センターの継続に合わせ、運営支援も継続が必要である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担（行政関与）	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	・パルスオキシメーターの配送・在宅療養者食料支援については、陽性者が急増したことから県と締結した「新型コロナウイルス感染症の自宅療養に係る覚書」により、現在、市が行っている。感染者の状況により県で対応可能となれば市の対応について検討する必要がある。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標（指標性質）	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	121.00%, ★★★★★ 達成された	① PCR検査センター運営支援回数 (減少目標指標)	評価不可	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	112.45%, ★★★★★ 達成された	① PCR検査センター検査人数 (減少目標指標)	評価不可	100.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	PCR検査が受けやすい体制を整え、感染拡大防止につとめる。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		評価不可 21,567.37 円	在宅療養食料支援の配達箱数 活動指標を単位として換算 単位：円/箱	評価不可	評価不可		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	在宅療養者への食料支援は県で実施されているものであり、市は補助的に実施しているところである。県が感染者の急増に対応できる体制確保が可能となれば、市の負担が軽減する。緊急時の支援であり、受益者負担の適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	・PCR検査が受けやすい体制を整えるため、受診者への検査費の助成や医療機関への診療等の体制整備に係る補助を行った。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク（マイナス要素） 感染者が減少傾向にあり、経済回復に向けての対策も進んできていることから、感染予防対策への意識が薄くなってきている。	機会（プラス要素） 薬局で行う無料のPCR検査や薬局で購入できる検査キットなど、受けられる検査方法が増えてきている。
	行財政改革大綱との関連（点検・確認）	経済回復に向けた動きと感染予防対策の在り方について、国・県の方針を注視し、市の施策の方向性を定めていく。	

事業（一次）の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善（実施主体・手段の改善）	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明（計画内容等）				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互 英久	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善（実施主体・手段の改善）	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	健康増進事業			所管部署名	健康長寿部 健康増進課 健康増進係			
	事業期間	昭和58年度 ~ 未設定	事業年齢	38歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	互 英久	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	健康増進法			
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第5節 生涯を通じた健康づくりの推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(3)生活習慣病予防の推進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	衛生費		保健衛生費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 健康増進計画			目 細目	予防費		健康増進事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	18歳以上の市民			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	健康増進計画に基づき、がん検診及び生活習慣病予防健診と保健指導を実施する。		
	対象年齢	18	99	18歳以上					
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	がん検診の必要性を理解し、がん検診を受け、早期発見・早期治療に繋がり、早世を予防できる。 生活習慣病予防健診を受け、健診結果と生活習慣を結び付け適切な習慣を実践することで、健康を維持・増進できる。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30520301		集団健康診査		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 403201 健康増進事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	78,177	62,993	76,958	75,144	12,151	76,139	76,489
	② 人件費	20,885	27,133	28,076	10,053	△ 17,080	10,345	10,345
	正職員投入人員	2.70人	3.45人	3.45人	1.11人	△ 2.34人	1.11人	1.11人
	正職員人件費	20,885	26,130	26,130	8,341	△ 17,790	8,341	8,341
	会計年度任用職員人件費		1,002	1,946	1,712	710	2,004	2,004
③ 間接経費(加算)	739	708	218	744	36	718	718	
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	99,801	90,834	105,252	85,941	△ 4,894	87,202	87,552	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	300	5,450	219	2,714	△ 2,736	268	219
	国補助率	1/2	1	1/2	1/2		1/2	1/2
	⑦ 県支出金	2,159	1,219	1,510	4,627	3,408	856	1,510
	県補助率	2/3	2/3	2/3	2/3		2/3	2/3
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	9				0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	3,808	2,983	3,809	3,424	441	4,079	3,809	
受益者負担率(⑩÷⑤)	3.82%	3.28%	3.62%	3.98%		4.68%	4.35%	
C	吉川市年間負担経費(A-B)	93,525	81,182	99,714	75,176	△ 6,007	81,999	82,014
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助		<input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独	

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 大腸がん検診対象者数	人	10,000	10,000	10,000	30,000	30,000
	がん検診精度管理事業算出方法(40歳~69歳)令和3年7月変更		9,339	9,042	29,087		
活 動 指 標	① 健診(検診)普及啓発事業	件	15	15	15	15	15
	ポスター掲示、広報掲載、クーポン送付など		15	15	15		
	② 生活習慣病予防健診受診者数	人	220	230	230	230	230
	生活習慣病予防健診受診者数		232	147	209		
成 果 指 標	③ 大腸がん検診受診者数	人	1,200	1,300	1,300	1,200	1,200
	40歳から69歳までの受診者数		925	719	759		
成 果 指 標	① 大腸がん検診受診率	%	12	13	13	4	4
	40歳から69歳までの受診者数/対象指標①*100		10	8	3		

評価年度の主な取組	1 がん検診、生活習慣病予防健診実績			
		令和元年	令和2年	令和3年
	胃がん検診	2,441	1,809	2,146
	大腸がん検診	2,700	2,245	2,440
	肺がん検診	2,117	1,847	1,977
	乳がん検診	1,206	965	1,094
	子宮がん検診	1,103	961	1,080
	生活習慣病予防健診	232	147	209
2 普及啓発				
(1) 広報、ホームページ掲載				
(2) 「吉川市がん検診等のご案内」の全戸配布				
(3) 無料クーポン券の個別通知				

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	生活習慣病予防健診は、健康増進法及び市の介護福祉総合条例に基づき実施している。がん検診については、国で示された「がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針」に基づき実施している。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					がんの早期発見・早期治療や生活習慣病予防を市民が主体的に取り組めるよう支援する。
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	58.38% ★★★ 達成度がやや低い	③ 大腸がん検診受診者数 (増加目標指標)	77.08% ★★★ 達成度がやや低い	55.31% ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	20.00% ★ 達成度がかなり低い	① 大腸がん検診受診率 (増加目標指標)	82.50% ★★★★ 概ね達成された	60.77% ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	第5次総合振興計画や第2次健康増進計画における「健康づくりの推進」としての貢献度は高い。健診受診により、生活習慣病の早期発見・早期介入(保健指導)し、生活習慣病の重症化を予防するため、検診受診率を向上させることは、成果向上につながる。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		89.63% 減少している 113,228.76 円	大腸がん検診受診者数 活動指標を単位として換算 単位: 円/人	99.74% ほぼ変動していない 107,892.82 円	117.09% 増加している 126,334.07 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	検診委託料は、保険点数に基づいて算定している。保険点数の改定にともない、医師会と協議をすすめていく。健診の個人負担金の設定は、委託料のおよそ3割程度に設定している。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	がん検診精度管理向上のため、平成30年度から医療機関用チェックリストの実施を開始した。令和2年度から乳がん視触診と子宮体がん検診を廃止、胃内視鏡検診の事前肝炎検査の対象者を明確にし、がん検診の指針に基づく検診に近づくように改善している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	がんの早期発見・早期治療や生活習慣病予防の取組を行うことにより、健康寿命の延伸につながり、市民一人ひとりの生活の質の向上や幸福度を高められる。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互 英久	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	8020推進事業			所管部署名	健康長寿部 健康増進課 健康増進係				
	事業期間	平成4年度 ~ 未設定	事業年齢	29歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	互 英久		
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	健康増進法				
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施計画の位置付け	施策	第5節 生涯を通じた健康づくりの推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(5)歯科口腔保健の推進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	歯科口腔保健推進計画			予算科目	会計区分	一般会計		
	目的	対象(誰を、何を)	市民			手段 (どのような事業を行うのか)	款	項	衛生費 保健衛生費	
	的	対象年齢	00	99	全年齢		目	細目	予防費 8020推進事業	
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	口腔衛生の知識を持ち、むし歯や歯周病の予防に努めることができる。					執行方法	一部委託 吉川歯科医師会及び歯科衛生士会に委託		
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30620201 8024よい歯のコンクール表彰事業				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	403202 8020推進事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度 決算(千円)	令和2年度 決算(千円)	令和3年度			令和4年度 当初(千円)	令和5年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	744	719	784	120	△ 598	709	913
	② 人件費	387	227	227	75	△ 152	75	75
	正職員投入人員	0.05人	0.03人	0.03人	0.01人	△ 0.02人	0.01人	0.01人
	正職員人件費	387	227	227	75	△ 152	75	75
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,131	946	1,011	195	△ 750	784	988	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,131	946	1,011	195	△ 750	784	988
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 計画(見込)値	令和5年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 歯周疾患検診受診枠	人	450	450	450	0	450
	② 歯周疾患検診受付可能人数		450	450	0		
活 動 指 標	① 歯周疾患検診受診者数	人	315	315	315	0	315
	② 歯周疾患検診を受けた人数		289	124	0		
	③						
成 果 指 標	① 歯周疾患検診利用率(稼働率)	%	70	70	70	0	70
	② 受診者/受診枠*100		64	28	0		



評価年度の主な取組	令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止と、ワクチン接種事業による影響で歯周疾患検診は中止とした。
	歯科口腔保健推進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>1 歯科医師による広報記事掲載</li> <li>2 毎月広報に無料口腔衛生相談掲載</li> <li>3 8024 よい歯のコンクール 表彰者42人（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰式は中止）</li> </ul>

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	事業性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	歯周疾患検診は健康増進法に基づき、市の保健事業として実施している。歯周疾患検診を受け、歯周病やむし歯の早期発見・早期治療につながることや、市民にむし歯予防や歯科保健に関する正しい情報を提供するため必要があるため妥当である。		
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
役割分担(行政関与)			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 歯周疾患検診受診者数 (増加目標指標)	91.75% ★★★★ 概ね達成された	39.37% ★★ 達成度が低い	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 歯周疾患検診利用率(稼働率) (増加目標指標)	91.74% ★★★★ 概ね達成された	39.29% ★★ 達成度が低い		
	成果向上の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	歯周疾患検診を実施し、歯周病を予防することで、成果向上の余地はある。歯科口腔保健事業は、自分の歯でしっかり咀嚼し栄養をとりいれることができ、健康づくりを推進するため、上位施策への貢献度は高い。			
	上位施策への貢献度		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
価効率性	単位当たりコスト変動率		令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	
			評価不可	歯周疾患検診受診者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人	85.92% 減少している 3,913.45 円	194.89% 増加している 7,626.81 円	
	コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	歯周疾患検診は集団健康診査と同日実施しているため、コスト面は抑えられている。			
	受益者負担適正化の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし				

改革改善	これまでの改革・改善内容	歯周疾患検診は集団健康診査と同時に実施することで、利便性に配慮している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	歯科口腔保健事業を推進することにより、自分の歯でしっかり咀嚼し栄養をとりいれることができ、市民一人ひとりの生活の質の向上や幸福度を高められる。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	令和4年度も引き続き、歯周病検診を実施しないことになった。よい歯のコンクールの表彰式については、感染状況に応じて対応する。			
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互英久	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			



基 本 本 事 項	事務事業名	特定保健指導事業			所管部署名	健康長寿部 健康増進課 健康増進係		
	事業期間	平成20年度 ~ 未設定	事業年齢	13歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	互 英久
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第5節 生涯を通じた健康づくりの推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(3)生活習慣病予防の推進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2『市民の幸福実感を追及する』			款	項	衛生費 保健衛生費	
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 健康増進計画			目	細目	予防費 特定保健指導事業	
	目的	対象(誰を、何を)	吉川市国民健康保険被保険者の受診者のうち、特定保健指導の対象者になった者			手段(どのような事業を行うのか)	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、特定保健指導を行う。	
	対象年齢	40	74	40歳以上74歳以下				
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	特定保健指導対象者が、生活習慣の改善を図り、生活習慣病を予防することができる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30520601 特定保健指導			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 403203 特定保健指導事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	6,258	362	373	373	10	375	375
	② 人件費	16,011	17,972	18,478	10,946	△ 7,026	11,138	11,138
	正職員投入人員	2.07人	1.47人	1.47人	0.48人	△ 0.99人	0.48人	0.48人
	正職員人件費	16,011	11,134	11,134	3,607	△ 7,527	3,607	3,607
	会計年度任用職員人件費		6,838	7,344	7,339	501	7,531	7,531
③ 間接経費(加算)						0	0	0
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	22,269	18,334	18,851	11,319	△ 7,016	11,513	11,513	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金						0	
	国補助率							
	⑦ 県支出金						0	
	県補助率							
	⑧ 市債						0	
⑨ その他	16	19	19	19		0	21	19
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	22,253	18,315	18,832	11,300	△ 7,016	11,492	11,494
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 特定保健指導対象者	人	537	523	507	489	469
	② 健診の結果で、動機づけ支援・積極的支援等になった者の数		658	544	502		
活 動 指 標	① 初回特定保健指導実施者数	人	366	356	345	333	319
	② 初回特定保健指導実施者数		429	294	248		
	② 職員学習会の開催回数	回	9	12	12	6	12
	③ 保健師・管理栄養士(特定保健指導員)による学習会開催回数		12	12	0		
成 果 指 標	① 初回特定保健指導実施率	%	68	68	68	68	68
	② 初回特定保健指導実施者数/保健指導対象者数*100		65	54	49		
	② 特定保健指導実施率(法定報告指導終了者)	%	50	53	55	58	58
	③ 特定保健指導実施者数/保健指導対象者数*100		60	46	未		

1 生活習慣病を予防するため、特定健診の結果を階層化し、接触的支援及び動機づけ支援に該当する人に対し、保健活動を行っている。□

	積極的支援	動機づけ	合計
保健指導対象者	126人	376人	502人
初回保健指導実施者	64人	184人	248人
初回保健指導実施率	50.79%	48.94%	49.40%

令和4年3月末現在

事業	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	業	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	高齢者の医療の確保に関する法律で定められている。特定保健指導は国保年金課から事業の執行委任を受け、健康増進課の事務分掌の中に位置づけ実施しており、妥当である。			
		意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
		役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業	有効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
			活動指標	71.88% ★★★★ 達成度がやや低い	① 初回特定保健指導実施者数 (増加目標指標)	117.21% ★★★★★ 達成された	82.58% ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	72.65% ★★★★ 達成度がやや低い	① 初回特定保健指導実施率 (増加目標指標)	95.88% ★★★★★ 概ね達成された	79.41% ★★★★ 達成度がやや低い			
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	保健指導の力量を上げ、取り組むことにより、健診受診者の生活習慣病予防につながる。					
業	効率的性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
		単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		73.19% 減少している 45,640.37 円	初回特定保健指導実施者数 活動指標を単位として換算 単位: 円/人	103.14% 若干増加している 51,909.60 円	120.14% 増加している 62,361.97 円			
コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	保健指導員の費用以外の特定保健指導に係る事業費は、国保年金課で予算化している。特定保健指導の実施率を上げ、生活習慣病の予防に重点を置き、重症化させないようにしていくことが大切である。より多くの人に保健指導を行うため、受益者からの負担を求める余地はない。						
業	効率的性	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
		変動率						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成25年度から集団結果説明会を開催している。平成29年度から集団健診会場で保健指導の必要性を説明している。また特定保健指導評価時に、健康測定会(血圧、体組成、尿検査、味噌汁塩分濃度測定)を実施。参加できない人にはアンケートの返送を求めている。平成30年度から健康測定会で運動実技を実施した。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <thead> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新たな生活様式では、集団での結果説明会や、健診会場内での説明等は適さない。動画や掲示物等による周知方法等の工夫を要する。</td> <td>特定健診受診率、特定保健指導率ともに、全国的に伸びてきており、保健指導を受けることが当然という環境に近づいている。</td> </tr> </tbody> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	新たな生活様式では、集団での結果説明会や、健診会場内での説明等は適さない。動画や掲示物等による周知方法等の工夫を要する。	特定健診受診率、特定保健指導率ともに、全国的に伸びてきており、保健指導を受けることが当然という環境に近づいている。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
新たな生活様式では、集団での結果説明会や、健診会場内での説明等は適さない。動画や掲示物等による周知方法等の工夫を要する。	特定健診受診率、特定保健指導率ともに、全国的に伸びてきており、保健指導を受けることが当然という環境に近づいている。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	保健指導を受け、健康づくりを主体的に取り組み、健康寿命を延ばすことにより、市民一人ひとりの生活の質の向上や幸福度を高められる。					

事業(一次評価)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互英久		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
二次評価日	令和4年6月22日				

基 本 本 事 項	事務事業名	母子保健事業			所管部署名	健康長寿部 健康増進課 母子保健係			
	事業期間	昭和40年度 ~ 未設定	事業年齢	56歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	互 英久	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	母子保健法			
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第5節 生涯を通じた健康づくりの推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(2)母子保健の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分	一般会計		
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標1『子どもの笑顔と活気でまちを満たす』			款	項	衛生費 保健衛生費		
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目	細目	母子衛生費 母子保健事業		
	目的	対象(誰を、何を)	新生児、乳幼児、妊婦、産婦			手段(どのような事業を行うのか)	妊婦健康診査、妊産婦保健指導、新生児訪問、乳幼児健康診査、乳幼児健康相談を行う。		
	対象年齢	00	99	全年齢					
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	保健指導や健康診査を実施することにより、すべての母子の健康保持及び増進を図る。								
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 子育て世代包括支援センター			主要業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30620509 妊産婦・新生児(未熟児を含む)訪問				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 403301 母子保健事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略1「住みよさ」推し				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	70,753	67,244	67,925	61,086	△ 6,158	64,908	64,908
	② 人件費	40,918	54,662	59,572	32,674	△ 21,988	36,341	36,341
	正職員投入人員	5.29人	5.99人	5.99人	2.76人	△ 3.23人	2.76人	2.76人
	正職員人件費	40,918	45,368	45,368	20,739	△ 24,630	20,739	20,739
	会計年度任用職員人件費		9,293	14,204	11,935	2,642	15,602	15,602
③ 間接経費(加算)	739	708	217	744	36	718	718	
④ コスト対象外(除外)		206		1	△ 205			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	112,410	122,408	127,714	94,503	△ 27,905	101,967	101,967	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	3,236	2,482	2,838	1,990	△ 492	2,642	2,642
	国補助率	1/2	1	1/2	1/2		1/2	1/2
	⑦ 県支出金	2,235	2,303	2,619	2,439	136	2,521	2,521
	県補助率	1/4	1/4	1/4	1/4		1/4	1/4
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	1,362	1,214	1,633	1,170	△ 44	896	896	
受益者負担率(⑩÷⑤)	1.21%	0.99%	1.28%	1.24%		0.88%	0.88%	
C	吉川市年間負担経費(A-B)	105,577	116,409	120,624	88,904	△ 27,505	95,908	95,908
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 妊娠届出数	人	670	670	670	670	670
	1年間の妊娠届出数		609	554	493		
	② 出生数	人	650	650	650	650	650
	1年間の出生数		595	576	499		
活 動 指 標	① パパママ学級開催回数	回	8	8	6	6	8
	パパママ学級を開催した回数		8	4	6		
	② 乳幼児相談実施回数	回	20	12	12	12	12
	乳幼児相談を実施した回数		11	8	12		
成 果 指 標	① パパママ学級参加人数	人	300	300	300	300	300
	パパママ学級に参加した延べ人数		312	125	137		
	② 乳幼児相談利用人数	人	800	600	360	360	360
	乳幼児相談を利用した延べ人数		598	149	230		

評価年度の主な取組	1 母子保健法に基づき、乳幼児健診、乳幼児健康相談やその後のフォロー事業、電話、訪問を実施。			
	2 妊婦健康診査、不妊治療、不妊検査、不育症検査の費用を助成。			
	事業内容	実績(人)	事業内容	実績
	妊娠届出数	493	子育てグループ	延べ191組
	パパママ学級	延べ137人	乳幼児リハビリ	延べ27人
	新生児・妊婦・乳幼児訪問	432	オリオン教室	延べ91人
	養育支援訪問	76	フツ化物歯面塗布	132人
	4か月児健診	523	にこにこ歯磨き教室	24人
	1歳8か月児健康診査	565		
	3歳4か月児健康診査	565	不妊治療等助成事業	実績(件)
	乳幼児相談事業	延べ230人	不妊検査費助成	23
	離乳食講座	91	不育症検査費助成	3
発育発達相談	延べ181人	不妊治療費助成	19	

妊婦健康診査	実績(人)	妊婦健康診査	実績(人)
1回目 助成券	474	HBs抗原検査	474
2回目	478	HCV抗体検査	474
3回目	476	HIV抗体検査	475
4回目	482	子宮頸がん検査	461
5回目	492	GBS検査	450
6~14回目	3230	HTL-1抗体検査	460
		クラミジア検査	456
		超音波検査	1825
		新生児聴覚検査	457

事業	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	妊婦期から子育て期にわたり切れ目なく、対象者全員に対し、その個別性に応じた支援を行うことで、安心して妊娠・出産・育児ができ、母子の健康保持及び増進につながる。保護者が自ら進んで正しい理解を深め、健康保持増進に向けた行動ができるよう、随時検討しながら事業内容を組み立てていく。				
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討						
性	役割分担(行政関与)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					母子保健法に基づき、妊産婦・乳幼児の健康保持増進と、保護者が育児について正しい理解を深められるよう支援する。
業	有効性	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)		令和1年度	令和2年度	
			目標達成度	令和3年度	令和1年度	令和2年度		
	活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	② 乳幼児相談実施回数 (増加目標指標)	55.00% ★★★★ 達成度がやや低い	66.67% ★★★★ 達成度がやや低い			
	成果指標	63.89% ★★★ 達成度がやや低い	② 乳幼児相談利用人数 (増加目標指標)	74.75% ★★★★ 達成度がやや低い	24.83% ★ 達成度がかなり低い			
業	効果	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	妊婦健診による母体・胎児の健康管理に始まり、妊婦教育や健診、相談事業等を通じ、発育発達確認や育児支援を行うことができるため、上位施策への貢献度は高い。新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策による制限について、流行状況に応じて随時検討していく。				
		上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価	効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度 50.01% 減少している 410,882.36 円	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	乳幼児相談利用人数 成果指標を単位として換算 単位: 円/人	124.25% 増加している 187,976.62 円	437.04% 増加している 821,529.11 円		
		受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	妊婦健診は集合契約で行われ、乳幼児健診、乳幼児相談事業等は集団実施にて受益者負担はないことから、コスト改善の余地はない。				

改革改善	これまでの改革・改善内容	感染症の流行が遷延し、感染拡大防止対策を講じた事業の工夫が重要視されているが、妊娠・子育て期の相談ニーズに応じ、父親も参加しやすい設定や、栄養に重点を置いた内容を盛り込んだ。会場内の工夫や参加体制の変更などにより、内容を凝縮して実施した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	母子保健サービスの向上に伴う事務量の増加に対し、関係機関や他職種と連携のもと、専門支援を効率的に行う体制の充実を図る。	

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了								
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大		<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小		<input type="checkbox"/> 効率化		
	「今後の方針」の説明(計画内容等)									
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互英久						

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了								
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大		<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小		<input type="checkbox"/> 効率化		
	説明									
	二次評価日	令和4年6月22日								

基 本 本 事 項	事務事業名	予防接種事業			所管部署名	健康長寿部 健康増進課 母子保健係				
	事業期間	昭和56年度 ~ 未設定	事業年齢	40歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	互 英久		
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	予防接種法				
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施計画の位置付け	施 策	第5節 生涯を通じた健康づくりの推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(4)感染症予防の推進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	個別計画の位置付け	予 算 科 目	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			会計区分	一般会計			
	目的	対象(誰を、何を)	乳幼児、児童、生徒等や65歳以上の高齢者			手 段 (どのような事業を行うのか)	予防接種法に定められた定期予防接種を医療機関で接種する。			
	意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	対象年齢	00	99	全年齢					
	類 似 事 業	予防接種を実施することにより感染症を予防する。								
前年度事務事業	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30520101 個別乳幼児予防接種				
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 403302 予防接種事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	231,849	282,058	268,688	239,052	△ 43,006	302,088	302,088	
	② 人 件 費	正職員投入人員	0.72人	0.76人	0.76人	0.65人	△ 0.11人	0.65人	0.65人
		正職員人件費	5,569	5,756	5,756	4,884	△ 872	4,884	4,884
		会計年度任用職員人件費		1,930	2,439	2,084	154	2,578	2,578
		③ 間 接 経 費 (加算)	1,478	1,416	381	1,301	△ 115	1,257	1,257
④ コスト対象外(除外)	284	332		554	222				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	238,612	290,828	277,264	246,767	△ 44,061	310,807	310,807		
資 源	⑥ 国 庫 支 出 金	国 庫 補 助 率	1/2	1/2	1/2	1/2	1/2	1/2	
		⑦ 県 支 出 金	5,458	17,383	5,525	5,506	△ 11,877	5,525	5,525
	県 補 助 率	3/4	3/4	3/4	3/4		3/4	3/4	
	⑧ 市 債					0			
	⑨ そ の 他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	230,314	252,270	269,342	240,357	△ 11,913	303,896	303,896	
D	補 助 ・ 単 独 区 分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	乳幼児、児童、生徒等の定期予防接種対象者		人	16,600	16,800	15,000	15,000	14,000
		乳幼児、児童、生徒等の定期予防接種対象延べ人数			16,394	13,038	11,234		
	②	高齢者肺炎球菌の定期予防接種対象者		人	4,000	4,200	2,500	2,500	2,500
		高齢者肺炎球菌の定期予防接種対象者数			2,297	2,304	2,405		
活 動 指 標	①	乳幼児、児童、生徒等の接種者数		人	16,400	16,600	14,000	14,000	13,500
		乳幼児、児童、生徒等の定期予防接種を受けた延べ人数			15,201	13,007	10,151		
	②	高齢者肺炎球菌の接種者数		人	1,800	600	600	600	600
		高齢者肺炎球菌の定期予防接種を受けた人			555	611	267		
成 果 指 標	①	乳幼児、児童、生徒等の予防接種率		%	95	95	95	95	96
		接種者数/対象者数 × 100			93	99	90		
	②	高齢者肺炎球菌の接種率		%	50	50	25	25	25
		接種者数/対象者数 × 100			24	27	11		



評価年度の主な取組	定期予防接種は、個別通知で接種勧奨することにより、乳幼児、学童、生徒、高齢者の感染症予防を図っている。			
	定期予防接種の種類		接種者数(人)	
	ロタウイルス	992		
	BCG	544		
	四種混合(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	2,198		
	麻しん風しん1期	568		
	麻しん風しん2期	601		
	風しん5期	63		
	水痘	1,140		
	B型肝炎	1,531		
定期予防接種の種類		接種者数(人)		
日本脳炎1期	1,461			
日本脳炎1期不足	39			
日本脳炎2期	503			
二種混合(破傷風・ジフテリア)	544			
子宮頸がん	137			
ヒブ	2,044			
小児肺炎球菌	2,044			
高齢者肺炎球菌	267			

事業	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	予防接種法に基づく対象者に、個別接種勧奨のもと実施している。 接種向上により、感染症による重症化を防ぐことができ、市民の健康に繋がるものである。			
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)		令和1年度	令和2年度	
		活動指標	72.51% ★★★★ 達成度がやや低い	① 乳幼児、児童、生徒等の接種者数 (増加目標指標)	92.69% ★★★★★ 概ね達成された	78.36% ★★★★		
	成果指標	44.00% ★★ 達成度が低い	② 高齢者肺炎球菌の接種率 (増加目標指標)	48.32% ★★	54.00% ★★★★			
	成果向上の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	②の高齢者肺炎球菌予防ワクチンについては「B類疾病」に分類され、個人予防に重点がおかれており接種の努力義務はないが、「A類疾病」である①乳幼児～生徒等の定期予防接種については、接種率向上による成果向上が期待できる。感染症による重症化を防ぐことができ、市民の健康につながるため、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標		令和1年度	令和2年度		
		108.72% 若干増加している 24,309.60 円	乳幼児、児童、生徒等の接種者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人	104.16% 若干増加している 15,697.14 円	142.44% 増加している 22,359.34 円			
	コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	A類疾病に規定されている予防接種の自己負担は徴収していない。予防接種に係る費用は、地方交付税に算入されている。				
受益者負担適正化の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	窓口や電話での市民対応時は、複数の職員の確認により接種について説明したり、予防接種スケジュールについてわかりやすい資料等媒体の提供を図るなど、適性な接種に向けて取り組んでいる。 また、感染症流行期にあっても、予防接種を遅らせることのないよう啓発している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	通知や接種記録など事務量の多い事業であり、システム活用など事務の効率化を図っていく。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	・風しん第5期がさらに3年間延長される。 ・HPVワクチン接種の積極的勧奨が開始されるとともに、積極的勧奨の機会がなくなっていた対象者のキャッチアップ接種が開始される。			
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互英久	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			



基 本 本 事 項	事務事業名	乳児家庭全戸訪問事業			所管部署名	健康長寿部 健康増進課 母子保健係				
	事業期間	平成27年度 ~ 未設定	事業年齢	6歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	互 英久		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	児童福祉法			
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第2節 未来を育む児童福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(2)子どもの健やかな成長の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	市 町 村 の 関 連	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標1『子どもの笑顔と活気でまちを満たす』				款 項	衛生費		保健衛生費
	個 別 計 画 の 位 置 付 け	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	母子衛生費		乳児家庭全戸訪問事業	
		目 的	対象 (誰を、何を)	生後4か月を迎えるまでの、すべての乳児のいる家庭			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	母子保健支援員が、生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、育児に関する不安や悩みの傾聴、相談、子育て支援に関する情報提供等を実施する。		
意 図 (対 象 に ど の よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	対象年齢		00	99	全年齢					
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 母子保健事業			主要業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30520509 妊産婦・新生児訪問(未熟児含む)					
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 403303 乳児家庭全戸訪問事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略1「住みよさ」推し					

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A ト ー タ ル コ ス ト	① 事業費	3,753	1,000	331	321	△ 679	512	519
	② 人件費	155	3,814	4,047	3,890	76	3,941	3,941
	正職員投入人員	0.02人	0.04人	0.04人	0.02人	△ 0.02人	0.02人	0.02人
	正職員人件費	155	303	303	150	△ 153	150	150
	会計年度任用職員人件費		3,511	3,744	3,740	229	3,791	3,791
③ 間 接 経 費 (加算)					0			
④ コスト対象外(除外)	251	213		197	△ 16			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	3,657	4,601	4,378	4,014	△ 586	4,453	4,460	
B 特 定 財 源	⑥ 国庫支出金	1,251	1,697	1,301	1,152	△ 545	1,425	1,436
	国補助率	1/3	1/3	1/3	1/3		1/3	1/3
	⑦ 県支出金	1,251	1,283	1,301	1,152	△ 131	1,425	1,436
	県補助率	1/3	1/3	1/3	1/3		1/3	1/3
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他	7	9	9	9	0	9	9	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,148	1,612	1,767	1,701	90	1,594	1,579
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独	

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	訪問対象者数		人	650	650	650	650	650
		前年度12月生まれから今年度11月生まれの出生数			595	604	541		
活 動 指 標	①	乳児家庭訪問件数		件	618	618	552	552	552
		一年間に出生した乳児家庭を訪問した件数			570	517	519		
成 果 指 標	①	乳児家庭訪問率		%	95	95	85	85	85
		乳児家庭訪問件数÷訪問対象者数×100			96	86	96		

評価年度の主な取組	<p>令和2年12月生まれから令和3年11月生まれの乳児を訪問対象とすることで、生後4か月までの訪問実施状況を4月から1年間で評価している。</p> <p>専任の母子保健支援員が活動の中心であるが、産前から特定妊婦として把握しているケースや、継続支援を要する場合などは地区担当保健師が訪問し、状況に応じて適切な従事者を選定し、支援している。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、家庭訪問による対面での支援の実施が困難な場合の取り扱いについては、厚生労働省子ども家庭局から訪問支援の代わりに電話等の活用が適当とされていることから、積極的に情報提供や相談対応に取り組むことを重要視し、家庭訪問に限らず電話による相談も組み合わせ、各家庭に必要な支援を実施している。</p>
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	乳児家庭全戸訪問ガイドラインに基づき、生後4か月になるまでの乳児と保護者に対し、専門職による訪問を実施。親の孤立にも積極的に働きかけ、個性に応じた支援を行うことで、育児不安を軽減できる。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	94.02%, ★★★★★ 概ね達成された	① 乳児家庭訪問件数 (増加目標指標)	92.23%, ★★★★★ 概ね達成された	83.66%, ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	112.94%, ★★★★★ 達成された	① 乳児家庭訪問率 (増加目標指標)	100.84%, ★★★★★ 達成された	90.11%, ★★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	早期から切れ目ない支援が可能となり、育児不安の高まる時期に、個々に応じた情報提供や保健指導を行うことで、子どもの健やかな成長につながるため、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		86.92% 減少している 7,734.94 円	乳児家庭訪問件数	113.18% 増加している 6,414.93 円	138.72% 増加している 8,898.90 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	法的根拠に基づいた子育て支援、虐待予防など、行政に期待される重要な役割を担うものであり、受益者負担を求め余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	市民課と連携し、出生届の機会にも出生連絡票の提出を勧奨してもらうことで、対象家庭の把握と早期支援に努めている。令和元年度より、子育て世代包括支援センター業務の専任支援員も雇用し、地区担当保健師とも連携しながら充実した支援体制の下、対面形式にこだわらず、電話等多様な手段を活用し支援を実施している。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症の拡大を不安視し、母子の孤立化が懸念される。</td> <td>虐待予防対策の一環として児童福祉部門に相談員が充実し、全戸訪問事業や母子保健事業との連携が促進されている。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	新型コロナウイルス感染症の拡大を不安視し、母子の孤立化が懸念される。	虐待予防対策の一環として児童福祉部門に相談員が充実し、全戸訪問事業や母子保健事業との連携が促進されている。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
新型コロナウイルス感染症の拡大を不安視し、母子の孤立化が懸念される。	虐待予防対策の一環として児童福祉部門に相談員が充実し、全戸訪問事業や母子保健事業との連携が促進されている。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	貴重な訪問等相談機会を、保護者に有効に活用していただくために、専門職の雇用を継続する。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互英久	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	子育て世代包括支援センター運営事業			所管部署名	健康長寿部 健康増進課 母子保健係			
	事業期間	平成29年度 ~ 未設定	事業年齢	4歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	互 英久	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	児童福祉法、母子保健法		
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		施策	第2節 未来を育む児童福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標1「子どもの笑顔と活気でまちを満たす」			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細 目	款	項	衛生費 保健衛生費	
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	全ての妊産婦・子育て世代			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	目 細 目	母子衛生費	母子保健事業
		対象年齢	00	99	全年齢			執行方法	直営
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		相談支援体制を整備し、様々なニーズに対応することにより、母子の健康保持及び増進を図ることができる。			保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し、妊娠期から子育て期に渡るまでの切れ目ない支援を提供する。				
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 母子保健事業			主要業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30520501 母子健康手帳の交付				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 403304 子育て世代包括支援センター運営事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略1「住みよさ」推し				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	3,674	543	342	301	△ 242	155	162
	② 人件費	309	3,709	4,007	3,610	△ 99	3,727	3,727
	正職員投入人員	0.04人	0.06人	0.06人	0.01人	△ 0.05人	0.01人	0.01人
	正職員人件費	309	454	454	75	△ 379	75	75
	会計年度任用職員人件費		3,254	3,553	3,534	280	3,652	3,652
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)	758	8		178	170			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	3,225	4,244	4,349	3,733	△ 511	3,882	3,889	
資 源	⑥ 国庫支出金	965	1,497	1,236	2,438	941	2,510	2,542
	国補助率	1/3	1/3	1/3	2/3		2/3	2/3
	⑦ 県支出金	965	1,117	1,236	609	△ 508	627	635
	県補助率	1/3	1/3	1/3	1/6		1/6	1/6
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	7	9	9	9	0	9	9	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	1,288	1,621	1,868	677	△ 944	736	703	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
標 設 定	① 妊娠届出数	件	670	670	670	670	670
			一年間の妊娠届出数	609	554		
	② 利用対象者数	人	650	650	650	650	650
			一年間の出生数	595	604		
活 動 指 標	① 情報提供者数	人	1,320	1,320	1,320	1,320	1,320
	妊娠・子育てに関する情報を提供した人数		1,204	1,158	992		
	②						
実 績	① 専門非常勤職員従事期間	月	12	12	12	12	12
	専門非常勤職員を雇用した期間		12	12	12		
	②						

評価年度 の主な 取組	1 令和3年度も専任の母子保健支援員を配置。妊娠期から子育て期に渡りきめ細やかな支援が実施できるよう、統一様式を使用し面接等から情報収集を行い、個々に応じた個別支援計画を作成した。
	2 妊娠の届出を行う全ての妊婦の方を対象に面接を実施し、養育にリスクを抱える家庭を早期に把握するとともに、関係機関と連携を図り、適切な支援・介入を行った。

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	妊娠初期から子育て期において、それぞれの段階に対応した支援を、母子保健活動と連動して充実させている。全数の親子に対する一義的な相談窓口として状況を把握する手段に相応しい機能である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業 評 性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	75.15%, ★★★★ 達成度がやや低い	① 情報提供者数 (増加目標指標)	91.21%, ★★★★★ 概ね達成された	87.73%, ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 専門非常勤職員従事期間 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	当事業により、母子保健事業全体の充実が図れることから、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
業 価 率 性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		102.67% 若干増加している 3,762.77 円	情報提供者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人	125.65% 増加している 2,678.87 円	136.80% 増加している 3,664.80 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	子育て支援全般に関する重要な役割を、行政として担う事業であり、受益者負担の必要性はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改 革 改 善	これまでの改革・改善内容	子育て包括支援センター業務ガイドラインに沿った内容で、個別事例のリスクアセスメントや関係機関連携を機能的に運用している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 新型コロナウイルス感染症の流行により、医療機関や子育て仲間へのアクセスが困難となり、対策に配慮された場での学びや交流の機会を求めている。	機会(プラス要素) 子育て支援サービスを関係機関と連携して提供することで、それぞれの強みを生かし、市民の活用度拡大に貢献できている。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	様々なサービスの機会を、保護者に有効に活用していただくために、専門職の雇用を継続する。	

事業 の 一 次 評 価 性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	互 英久	

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			